

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2024年 6月14日
研究終了日	2027年 6月30日 まで
研究の名称	下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究(抗菌系と非抗菌系の比較)のデータを用いた腹壁癒痕ヘルニア危険因子の検討
研究対象	既に登録を終えた多施設前向き観察研究である「下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究(抗菌系と非抗菌系の比較)」に登録された患者さん
対象材料	診療記録
対象期間	2018年5月1日 ~ 2024年5月30日
研究の目的意義	下部消化管手術における腹壁癒痕ヘルニアの発症率について、患者さんの因子や、手術の因子と腹壁癒痕ヘルニア発症との関連性を検討することを主目的とした研究として意義があります。下部消化管手術における手術操作の新しい科学的根拠を創り出す意味においても本研究の遂行は意義があるものと考えられます。
方法	既に登録を終えた「下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究(抗菌系と非抗菌系の比較)」で収集された情報に加えて、①手術方法・材料、②術後経過、③画像データ、の情報を追加で収集します。
個人情報の取り扱い	登録された患者さんの氏名など、第三者が当該施設の職員やデータベースへの不正アクセスを介さずに直接患者さんを識別できる情報が参加施設からデータセンターへ知られることはありません。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 消化器外科 鈴木陽三 TEL06-6843-0101